

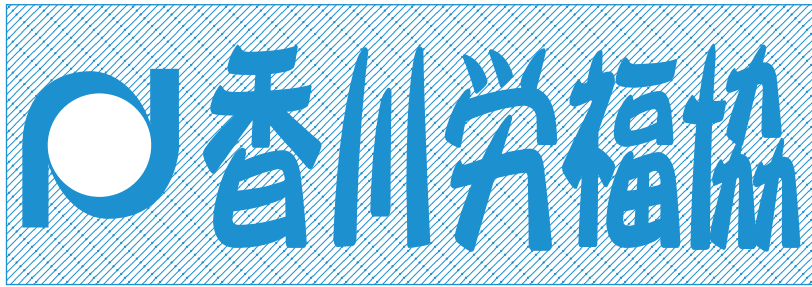
香川労福協機関紙

No. 209号

四国労働金庫

こくみん共済coop

連合香川



(一社)香川県労働者福祉協議会

高松市番町3-5-15

四国労金番町ビル

TEL 087-833-4253

FAX 087-833-4255

発行責任 福家良一

編集責任 熊野浩信

香川労福協・こくみん共済coop・四国労働金庫の活動・取り組み
について報告します。(2025年4月～2025年8月)

香川労福協 第15回通常総会を開催

労働組合や福祉事業団体との連携をさらに強め、
安心・共生の福祉社会の実現に向けた取り組みの強化を確認
～2025年度事業活動計画等を満場一致で承認～

香川県労働者福祉協議会は、2025年5月23日、事業団体会員と労働団体正会員21名（委任状14団体）が出席して第15回通常総会を開催しました。来賓として、香川県商工労働部渡邊篤志次長、高松市創造都市推進局幸田安隆産業経済部長、香川県経営者協会白石幸一専務理事に出席いただき激励の挨拶を受けました。

通常総会は、橋本副会長の開会あいさつで始まり、議長に西尾代議員（連合香川）を選出し議事に入りました。

冒頭、福家会長より「物価上昇が続く中、賃金の引き上げが追いついておらず、厳しい状況が続いています。そのような中、労福協として事業団体や経営者協会と連携し、香川県・高松市の支援も受けつつ、県内の労働者そしてその家族、さらには高齢者の皆さんが安心感と働き甲斐をもって日々の生活を送れるよう取り組みたいと考えています」と、主催者代表の挨拶を行いました。



総会では、『2024年度事業活動報告』『決算報告』『会計監査報告』、『2025年度活動計画案』ならびに『2025年度予算案』が審議され、全議案とも承認されました。

また、『役員改選』も行われ、新役員体制が下記の通り確認されました。

香川県労福協2026年度役員一覧

会 長	福家良一	会員団体	連合香川
副会長	井出哲夫	こくみん共済coop	
副会長	橋本文弘	四国労働金庫	
専務理事	熊野浩信	労福協	
理 事	門 裕介	会員団体	連合香川
理 事	立石 猛	会員団体	連合香川
理 事	小野賢治	会員団体	平和労組会議
理 事	池畑章伸	会員団体	地区労
理 事	好井徳之	四国労働金庫	
理 事	豊田 浩	こくみん共済coop	
理 事	久保武士	地区労福協	東讃地区
監 事	毛利珠代	地区労福協	中讃地区
監 事	藤島良次	地区労福協	西讃地区

中央労福協「全国研究集会2025 in TOYAMA」に参加

6月6日（金）に開催された全国研究集会に、福家（連合香川）・橋本（四国労働金庫）・丸山（こくみん共済coop）・熊野（労福協）の4名で参加しました。

今年度は富山市で2024年の那覇市開催に続き「子どもの未来」をテーマに開催され、集会では、「地域が主役！あたたかな子どもたちの居場所を」をテーマに、4名のゲストを迎えトークセッションが行われました。子どもたちがより輝いて自己を表現できる場所、安心して過ごせる居場所を地域がいかに築いていくのか、未来の社会を担う子どもたちが夢を抱きながら成長することができる地域社会のあるべき姿とはどのようなものかについて考えました。

また、午前中には、視察研修として、「地震からの復興・応援バスツアー（氷見コース）」に参加しました。



香川サポートネットワーク(グッド・らいふ)活動報告

第14回総会

日 時 2025年4月24日(木)

場 所 マリンパレスさぬき

参 加 代議員 16名 委任状 31会員

「イベントの募集方法について、先着順方式から抽選方式に変更する」との方針に関連して、「具体的な抽選方法についてどう考えているのか。また、会員規模に応じた抽選方法についても検討いただきたい」との質問・要望を頂きました。

「抽選方法の具体的な内容についてはまだ確定していない。本日出された要望も踏まえ今後、グッド・らいふの運営委員会、労福協理事会等で検討する」との考えを示し、全議案とも全会一致で確認されました。



ふれあいファミリーキッチン（第1弾）

日 時 2025年7月12日(土)

場 所 高松市仏生山交流センター

参加者 32名（大人15名・子ども12名・スタッフ5名）

今年度より、名称を「男の料理教室」から「ふれあいファミリーキッチン」に変更し開催しました。当日は多くの親子・夫婦の方に参加いただき、「夏を元気に過ごそう」テーマに、『大豆入りドライカレー・海藻サラダ・フルーツヨーグルト』を和やかな雰囲気の中、協力しながら調理しました。

家族（親子・夫婦）で料理作りをすることで、家事労働の大変さ、そして、協力することの大切さも実感できるものとなりました。



2025年度 西部労福協 『第10期 労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座』を受講して

こくみん共済 coop 香川推進本部

藤本 乾

西部労福協主催の「労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」では、各講師の貴重なご講演や、さまざまな組合の方々との交流を通じて、労働者自主福祉運動に関する知見を深めることができ、大変有意義かつ貴重な学びの場となりました。

1日目の高橋講師のご講演では、労金・全労済の成り立ちと労働組合・労福協との関係性について、戦後直後の労働運動から歴史をたどりながら丁寧に解説いただき、労働者自主福祉運動や協同組合についてあらためて学び直すことができました。

また同日の中央労福協南部事務局長のご講演では、「中央労福協とは」から始まり、日本の現状・社会の変化をデータにて示すとともに、その社会の中で果たすべき労福協の「理念」と「2030年ビジョン」についてご講演いただき、労福協の原点である「福祉はひとつ」を継承、発展させていくことの大切さを学びました。

2日目のグループに分かれての分散会では、「労働者福祉運動を自分事として考えてもらうためには」というテーマで、意見交換を行いました。その中でまず私たち労働者自主福祉団体の職員ひとりひとりが自分事として向き合うことが重要であると考えさせられました。

この2日間を通じて、労働者自主福祉運動を

承継していくことの必要性をあらためて学び、自身が資する人財にならないといけないと強く感じるとともに、決意を新たにできる機会をいただいたことに感謝申し上げます。

四国労働金庫観音寺支店

渡部 圭

今回、西部労福協主催の『労働者福祉運動の理念・歴史リーダー養成講座』に初めて参加させていただきました。講師お二人のお話を聞かせていただいた後に、各グループで意見交換会を行いました。

まず、今回の研修では、『ろうきん』と『共済』の存在意義や歴史について改めて深く理解することができる内容となっており、私たち受講者が後輩たちへ繋いでいく必要がある内容だと強く意識付けすることができました。ただ、実務と比べてみると労金職員と各労組組合員の関係性は、行員と顧客の関係が相当強くなっているように感じております。高橋講師が、昔は労組事務所へ入室する際は『お疲れ様です』と言って入室していたと聞くと、その関係性は大いに変わってしまっているのだと痛感しました。

今回のように、西部地区の労組組合員が参加し、懇親会や、グループワークを通じて、仲間としての意識が少しでも浸透し、以前のような労働組合としての関係性が少しでも取り戻せればと感じました。



四国労働金庫「第25回通常総会」の開催

四国労働金庫は、2025年6月24日(火)に「第25回通常総会」を開催しました。

2024年度の事業報告および2025年度の事業計画ならびに理事の選任等を含めた全議案が承認されました。また、総会終了後に行われた第229回理事会において、新役員体制を確立しました。

2025年度も「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」として、会員・お客様の負託に応え得る経営管理態勢の構築と経営改革を目指し、役職員一丸となり事業推進に

取り組んでまいります。



2024年度四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト

四国労働金庫（高松市：理事長 新居栄治）は、「SDGs 17ゴール」の実現に向け、社会貢献活動の一環として、2018年度より「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」の取り組みを進めています。

この取り組みは、お客さまにご利用いただいたローン1件につき100円をろうきんが拠出し、お客さまに代わって寄付するものです。寄付先は、教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係から、お客さまに選んでいただきます。

2024年度の実施期間（2024年4月～

2025年3月）が終了し、寄付金額は564,000円（2018年度からの累計金額は4,054,700円）となりました。



2024年度寄付先および寄付金額

地区	寄付金額	寄付先	活動内容
徳島地区	106,400 円	(福)徳島県身体障害者連合会	障がい者の社会参加推進等支援
香川地区	132,200 円	香川県 環境森林部	環境保護事業
愛媛地区	144,600 円	愛媛県教育委員会	読書活動支援や育成事業
高知地区	180,800 円	高知県 子ども・福祉政策課	子育て支援
合 計	564,000 円		

香川地区寄付金目録贈呈式を実施しました。

寄 贈 先 香川県 環境森林部

寄付金額 132,200 円

日 時 2025年5月29日(木) 10時00分～

場 所 香川県庁本館12階 第7会議室（高松市番町）

こくみん共済coop

子どもの健全育成の取り組み報告

労福協および各協力団体との社会貢献に関する共創活動として、「こどもの成長応援プロジェクト」と「7才の交通安全プロジェクト」を実施しています。

「こどもの成長応援プロジェクト」は、こくみん共済こども保障タイプのご加入1件につき1本のなわとび・長なわの寄贈、また、「7才の交通安全プロジェクト」は、マイカー共済のお見積り1件につき1本の横断旗の寄贈をおこ

なっています。

地区推進会議、組合員の皆さまのご賛同・ご協力をいただき、多くの「横断旗」と「なわとび・長なわとび」を各地域の小学校や教育委員会に寄贈することができました。

これらのプロジェクトは、2025年度も実施します。引き続きのご協力をよろしくお願いします。

7才の交通安全プロジェクト

■香川推進本部における「横断旗」の寄贈（2024年6月～2025年7月）

寄贈先	寄贈日	寄贈本数
さぬき市教育委員会	2025年2月14日	100本
三豊市立詫間小学校	2025年2月19日	100本
丸亀市立垂水小学校	2025年3月18日	320本
香川県教育委員会	2025年6月18日	2,171本
観音寺市立大野原小学校	2025年7月2日	100本



こどもの成長応援プロジェクト

■香川推進本部における「なわとび・長なわ」の寄贈（2024年6月～2025年7月）

寄贈先	寄贈日	寄贈本数
香川県教育委員会	2025年6月18日	122本



第8回こくみん共済coop組合員代表者会議を開催

こくみん共済coop香川推進本部は、7月29日（火）に『マリンパレスさぬき』において『第8回こくみん共済coop組合員代表者会議および第69回香川労済生協通常総代会を開催しました。

2024年度活動報告ならびに2025年度事業計画、理事の選任等を含めたすべての議案が承認されました。

また、2024年度事業推進活動において、

顕著な実績をあげられた「地区推進会議」ならびに「協力団体」へ表彰状と記念品の贈呈をおこないました。

ご承認いただきました新年度事業計画にもとづき、役職員一同目標達成に向け全力をあげて取り組んでまいる所存です。

今後とも引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



グッド・らいふ

「ふれあい町おこしin塩江」を開催

8月23日（土）、高松市塩江町「モモの広場」において『ふれあい町おこしin塩江』を開催しました。酷暑の中での開催となりましたが、過去最高の91名（大人30人・子ども30人・スタッフ31名）の参加を得て、盛大に開催することができました。



そうめん流しとそうめん用の竹の器作り、パン作り体験とバーベキュー、そして川遊び体験をゆったりとした自然の中で、ゆっくりと流れる時間を味わいながら満喫することができました。また、参加者

同士の交流も図れたようで、子ども同士が楽しく遊んでいる姿は微笑ましいものでした。

特に川遊び体験は子どもたちに好評で、小魚とか沢蟹を捕まえて大はしゃぎでした。

また、思いのほか竹の器作りも子どもたちに好評で、慣れない手つきで器作りに奮闘していました。

今後も自然豊かな中でゆったりとした時間を感じながら、体験を中心としたイベントとして開催していきます。

